国 際 会 議

「学生参画による大学教育の質保証：７ヵ国の比較の観点から」

（筑波大学大学研究センター　第５８回公開研究会）

共催　筑波大学大学研究センター

後援　日本高等教育学会

1　日　時　２０１６年１月２３日（土）１３：００～１８：００

2　場　所　筑波大学東京キャンパス文京校舎　１階１２０講義室

　　　　　（東京都文京区大塚3-29-1　地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅下車徒歩２分）

3　趣　旨

　「学生参画による大学教育の質保証」（大学生は教職員と協同して自らの学習経験の質を高めていく権利を有する、または責務を負う）という、新しい考え方が世界的に広まりつつあります（McCulloch 2009, Zepke & Leach 2010, Carey 2012など）。この考え方は、学生を弟子や顧客と見なす従来の発想を改め、学生を内部質保証のパートナーに位置づけている点で斬新です。とはいえ、どのような学生がどの程度参画し、参画によって何をどの程度改善したいのかなどに、国ごとの違いが見られます。

　そこで、欧州・米豪・東アジアにおける、学生参画による大学教育の質保証の実態を比較検討し、各国の制度の目的や効果、および制度運営上の問題などを議論する目的で、６カ国の専門家を招聘し、国際会議を開催することといたしました。

4　プログラム

　　13：00～　　　　　　開会挨拶

　　13：10～13：40　　　司会/渡邊あや（津田塾大学）、武　寛子（愛知教育大学）

　　　　13：10～13：40　「スウェーデンの学生参画」　オーサ・ケッティス（ウプサラ大学）

　　　　13：40～14：10　「フィンランドの学生参画」　ヤニ・ウルシン（ユバスキュラ大学)

　　　　14：10～14：40　 「イングランドの学生参画」　スチュアート・ブランド（バーミンガム・シティ大学）

　　14：40～14：50　　　休憩

　　14：50～15：50　　　司会/杉本和弘（東北大学）

　　　　14：50～15：20　「アメリカの学生参画」　ピーター・フェルテン（イーロン大学）

　　　　15：20～15：50　「オーストラリアの学生参画」　ライアン・ネイラー（メルボルン大学）

　　15：50～16：50　　　司会/楊　武勳（国立曁南国際大学）

　　　　15：50～16：20　「台湾の学生参画」　林　世昌（清華大学）

　　　　16：20～16：50　「日本の学生参画」　田中正弘（筑波大学）

　　16：50～17：00　　　休憩

　　　　17：00～17：50　総括討論　：司会/森　利枝（大学評価・学位授与機構）

　　　　17：00～17：15　総括コメント　山田礼子（同志社大学）

　　　　17：15～17：50　討論

【連絡先】

　筑波大学大学研究センター

　Tel. 03-3942-6304

E-mail：rcus@un.tsukuba.ac.jp

　　17：50　　　　　　　閉会挨拶

5　言　語　英語（通訳は付きません）